

夕刊 新報 發行日九十二百八

郷土偉人祭舉行に誨ふ

若し郷土偉人祭を擧げんしなからうとせば、少くとも右の人々を主體になさざれば、何等の回を以て正月一日と定め

霊峰羊羹

平屋賣店 小川郷前

夜霧

原 勝

枯田 浄

年暮、星をさがして

壯丁の渡海志願 坑を出る女。な 暮の廿七八日と 藤田、田丸の三將、幕府軍

剣火無情

津屋義人作 菅野祐作書

「此邊には戦ひもない筈」 斯う言ひ合つた二人は路 傍の大きな松の老木の蔭に



落ちんと致す途中、それと幕府へつく波山征討の加勢

猪狩圭爾 謹啓時下殘暑の折柄愈々御清祥奉賀 候亡父福太郎君の處時節御提灯其

植村喜一 亡父菊三郎新益に相當り候 處時節御提灯其他の供物等一切御辭

猪狩圭爾 昭和八年 七月 高木本店 良

時代ハ有價證券デス 御利用ヲ乞フ 御単ニ金融セ致シマス。

吸入用酸素純度99% モノサシ 体温器 寒暖計

関内薬局 婦人子供ニモ簡易ニ修 得出来る新時代的家庭副 業

坂本メリヤス工場 生花教授 須藤まつ子の

日本石油株式会社特約店 關影商店支店

有給社員招聘 年齢二十五才以上 経験有無不問ハズ奮闘ノ士ヲ望ム

渡部外科 小兒科 婦科 外科

波部 専門大家が畢生の苦心 リン病 創製者 間部 淋薬

木シ薬舗 一投薬品 星チニストア支店

関内薬局 電話四〇番

坂本メリヤス工場 電話六二丁目

### 各社の陳情効を奏し 婦人少年深夜 禁止規定緩和

業及坑内作業禁止規定緩和  
除例適用の郡下十五炭礦

### 坑内を出る八十四名 適用外の女労働者

腕を撫す  
平商庭球部

### 湯本野球聯盟で 結成祝賀の争覇

明日から舊校庭で開催

### 町村長總會 明三十日開催

町村長支會總會は三十日

### 年少の鳥越仁君 構造社展入選

平町からまた新進彫刻家

### 夏井鐵道 雷弧線接合者手

雷弧線接合者手

### 盆踊り臨時列車 恒例により三日間運轉

恒例により三日間運轉

### 貫當り純益一圓卅錢 米の豊收豫想に加へ

米の豊收豫想に加へ

### 偽塗師一年 各縣荒しの 内務省の判決

各縣荒しの 内務省の判決

### 草津から 宿病療養の過激な乗客

宿病療養の過激な乗客

### 出陣中 教諭大井少佐

出陣中 教諭大井少佐

十月廿七日より一週間明治が...

濱三郡教員庭球大會 愈々明日高月台上の争覇

町村長總會 明三十日開催

年少の鳥越仁君 構造社展入選

夏井鐵道 雷弧線接合者手

盆踊り臨時列車 恒例により三日間運轉

貫當り純益一圓卅錢 米の豊收豫想に加へ

偽塗師一年 各縣荒しの 内務省の判決

草津から 宿病療養の過激な乗客

出陣中 教諭大井少佐

濱三郡教員庭球大會

町村長總會

年少の鳥越仁君

夏井鐵道

盆踊り臨時列車

貫當り純益一圓卅錢

偽塗師一年

草津から

出陣中 教諭大井少佐

濱三郡教員庭球大會

町村長總會

年少の鳥越仁君

夏井鐵道

盆踊り臨時列車

貫當り純益一圓卅錢

偽塗師一年

草津から

出陣中 教諭大井少佐

濱三郡教員庭球大會

町村長總會

年少の鳥越仁君

夏井鐵道

盆踊り臨時列車

貫當り純益一圓卅錢

偽塗師一年

草津から

### 吉田眼科病院

平町紺屋町

### 高久病院

平町田町七〇番地

### 御贈答用品

野野洋品店

### 阿部石炭商店

電話三七番